

専任教員の教育・研究業績

| | | | | | | | |
|--|---------|--|----|---------------------------------|------|--------------------|---|
| 所属 | スポーツ科学部 | 職名 | 教授 | 氏名 | 松田基子 | 大学院における研究指導担当資格の有無 | 無 |
| I 教育活動 | | | | | | | |
| 教育実践上の主な業績 | | 年月日 (期間) | | 概 | | 要 | |
| 1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む) | | | | | | | |
| 授業評価の実施 | | 平成22年度～ | | 学生の評価を参考に、授業内容の改善に努めた。 | | | |
| 2 作成した教科書、教材、参考書 | | | | | | | |
| 大阪体育大学教員免許更新講習テキスト | | 平成23年度～ | | 「柔道の授業づくり」を担当。基本を中心にわかりやすく解説した。 | | | |
| 3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 | | | | | | | |
| 全国中学校教科柔道指導者研修会 (日本武道館・全日本柔道連盟主催) 助講師 | | 平成25年6月 | | 中学校教科柔道担当者の講習会で助講師を務めた。 | | | |
| 関西学生柔道連盟審判講習会 講師 | | 平成25年9月 | | 国際柔道連盟試合審判規程について解説した。 | | | |
| 全国中学校教科柔道指導者研修会 (日本武道館・全日本柔道連盟主催) 助講師 | | 平成26年6月 | | 中学校教科柔道担当者の講習会で助講師を務めた。 | | | |
| 平成26年度地域社会柔道指導者研修会 (主催: 日本武道館、全日本柔道連盟) 講師 | | 平成27年2月 | | 柔道の基本指導法と国際柔道連盟試合審判規程について解説した。 | | | |
| 全国中学校教科柔道指導者研修会 (日本武道館・全日本柔道連盟主催) 助講師 | | 平成27年6月 | | 中学校教科柔道担当者の講習会で助講師を務めた。 | | | |
| 大阪府教育委員会 学校体育における「武道指導者研修会・柔道の安全な授業づくり」講師 | | 平成27年11月 | | 「柔道の安全な授業づくり」について講演を行った。 | | | |
| 平成27年度中学校武道授業 (柔道) 指導法研究事業 講師 (日本武道館) | | 平成27年11月 | | 中学校武道授業 (柔道) 指導法研究事業において講師を務めた。 | | | |
| 全国中学校教科柔道指導者研修会 (日本武道館・全日本柔道連盟主催) 助講師 | | 平成28年6月 | | 中学校教科柔道担当者の講習会で助講師を務めた。 | | | |
| 4 その他教育活動上特記すべき事項 | | | | | | | |
| II 研究活動 | | | | | | | |
| 著書 (単著) | | | | | | | |
| 書名 | | 著者 | | 総頁数 | | 発行所 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 著書 (共著・分担執筆) | | | | | | | |
| 題目/書名 | | 著者/編者 | | 初 (始) 頁～終頁 | | 発行所 | |
| 体力トレーニングの理論と実践 | | 梅林薫、松田基子、高本恵美、川島康弘、足立哲司 | | 29頁～40頁 103頁～109頁 | | 大修館書店 | |
| 体力トレーニングの理論と実践 (第2版) | | 梅林薫、松田基子、高本恵美、川島康弘、足立哲司 | | | | 大修館書店 | |
| 原著論文 (審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。) | | | | | | | |
| 題名 | | 著者 | | 誌名 | | 巻 | |
| Effect of initial blood glucose level on transient physical stress | | M. Tanaka, T. Umeda, I. Takahashi, M. Matsuda | | 弘前医学 | | 第64巻 1号 | |
| 健康実践教室が全身の健康度および好中球活性酸素種産生能におよぼす影響 | | 松田基子、高橋一平、沢田かほり、梅田孝、中路重之 他 | | 弘前医学 | | 第64巻 2-4号 | |
| 日本及び中国における幼児の体温水準と生活環境に関する調査研究 | | 鈴木明、高橋進、勝又宏、松田基子 他 | | 大東文化大学紀要 | | 第52号 | |
| 共分散分析による児童の柔道に対する意識モデルの検討 | | 高橋進、尾形敬文、河瀬裕喜、松田基子、渡辺涼子 他 | | 埼玉武道学研究 | | 第9号 | |
| 大学女子柔道選手における減量が月経異常およびパフォーマンスに与える影響 - 段階別の検討 - | | 伊藤成美、徳田糸代、山本洋祐、田辺 勝、松田基子、梅田 孝 | | 青森県スポーツ医学研究会誌 | | 第28巻 | |
| 3ヶ月の健康実践教室への参加が高脚石の各種健康指標とHRQOLに及ぼす影響について | | Nobuaki Suzuki, Kaori Sawada, Ippei Takahashi, Motoko Matsuda, Shinji Fukui, Hidemasa Tokuyasu, Hiroyasu Shimizu, Junichi Yokoyama, Arata Akaïke and Shigeruki Nakai j | | Nutrients | | Volume12 Issue11 | |
| Association between Polyunsaturated Fatty Acid and Reactive Oxygen Species Production of Neutrophils in the General Population | | | | | | | |
| 総説 | | | | | | | |
| 題名 | | 著者 | | 誌名 | | 巻 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| その他 (「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入) | | | | | | | |
| 区分 | | 題名 | | 著者 | | 誌名 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| 学会発表（「国際学会」、「国内学会（一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等）」、「研究会」等区分を記入） | | | | | | |
|---|----------------------------------|---|---|-------------|-------------|---|
| 区分 | 年月 | 学会名 | 演題名 | 場所 | 発表者名 | |
| 国内（一般演題） | 平成25年8月 | 日本体育学会 | 女子柔道選手の競技成績とスポーツ競技特性不安や支援認知との関係 | 立命館大学 | 松田基子 | |
| 国内（一般演題） | 平成25年8月 | 日本体育学会 | 女子柔道選手の競技成績と自己イメージや心理的競技能力との関連 | 立命館大学 | 山口 香 | |
| 国内（一般演題） | 平成25年8月 | 日本体育学会 | 柔道選手のスポーツ傷害と心理的特性との関連 | 立命館大学 | 小林好信 | |
| 国内（一般演題） | 平成26年8月 | 日本体育学会 | 柔道選手の競技成績の変化と自己イメージや心理的競技能力の関連 | 岩手大学 | 山口 香 | |
| 国内（一般演題） | 平成26年8月 | 日本体育学会 | 柔道選手の自己イメージやレジリエンスが心理的競技能力やスポーツ競技特性 | 岩手大学 | 橋本佐由理 | |
| 国内（一般演題） | 平成26年8月 | 日本体育学会 | 柔道選手のスポーツ傷害に関連する心理的要因と心理的成長の可能性について | 岩手大学 | 小林好信 | |
| 国内（一般演題） | 平成26年9月 | 日本武道学会 | ロンドンオリンピック柔道選手の動作分析－60kg以下級および100kg超級を対象として－ | 福山市立大学 | 岡田龍司 | |
| 国内（一般演題） | 平成27年8月 | 日本体育学会 | 大学女子柔道選手の競技成績の変化と自己イメージや心理的要因との関連 | 国士館大学 | 松田基子 | |
| 国内（一般演題） | 平成27年8月 | 日本体育学会 | 大学男子柔道選手の競技成績の変化と自己イメージや心理的要因との関連 | 国士館大学 | 山口 香 | |
| 国内（一般演題） | 平成27年8月 | 日本体育学会 | 大学柔道選手のスポーツ傷害と自己イメージやレジリエンス、心理的競技能力の変化と関連について | 国士館大学 | 小林好信 | |
| 国内（一般演題） | 平成28年8月 | 日本体育学会 | 大学柔道選手のスポーツ傷害とストレス反応、競技特性不安との関連について | 大阪体育大学 | 小林好信 | |
| 国際 | 令和元年8月 | 2nd IJF Gender Equity Conference (IJF:国際柔道連盟) | Women's Judo for Future Generations in Japan | 東京ドームホテル | 松田基子 | |
| 国内（一般演題） | 令和元年9月 | 青森スポーツ医学研究会 | 女子柔道選手における激重の月経異常およびパフォーマンスに与える影響－階級別の検討－ | アートホテル弘前シティ | 松田基子 | |
| 科学研究費等の取得状況 | | | | | | |
| 科学研究費／その他の助成金／外部資金 | | | | | | |
| 区分 | 種類 | 題目 | 分担の割合 | 期間 | 助成額（期間内の総額） | |
| 科学研究費 | 基盤C | 女子柔道トップアスリートのレジリエンス向上及びパフォーマンス向上支援 | 分担 | 平成24年度～27年度 | | |
| 特許 | | | | | | |
| 特許名称 | 発明者／出願人 | 出願日／出願番号 | 公開番号 | 取得した場合 ⇒ | 公告・特許番号 | 国 |
| | | | | | | |
| III 加入学会および社会における活動 | | | | | | |
| 期 間 | 内 容 | | | | | |
| 加入学会 | | | | | | |
| 平成3年4月～現在に至る | 日本体育学会 会員 | | | | | |
| 平成3年4月～現在に至る | 日本武道学会 会員 | | | | | |
| 平成16年4月～現在に至る | 体力・栄養・免疫学会 会員 | | | | | |
| 平成25年4月～現在に至る | 日本トレーニング指導者協会（JATI）会員 | | | | | |
| 社会的活動 | | | | | | |
| 平成10年4月～現在に至る | 大阪市立修道館 柔道講師 | | | | | |
| 平成15年4月 | 日本オリンピック委員会 強化スタッフ（柔道マネジメントスタッフ） | | | | | |
| 平成17年11月 | 国際柔道連盟インターナショナル審判員資格取得 | | | | | |
| 平成18年4月～平成29年12月 | 全日本柔道連盟 教育普及委員会委員 | | | | | |
| 平成21年2月 | 全日本柔道連盟 S ライセンス審判員認定 | | | | | |
| 平成21年4月～平成26年3月迄 | 関西学生柔道連盟 副審判長 | | | | | |
| 平成22年4月～現在に至る | 関西学生柔道連盟 理事 | | | | | |
| 平成22年4月～現在に至る | 大阪学生柔道連盟 常任理事 | | | | | |
| 平成25年4月～現在に至る | 全日本柔道連盟公認柔道指導者A指導員 | | | | | |
| 平成25年4月～現在に至る | 日本武道学会柔道専門分科会 理事 | | | | | |
| 平成26年4月～平成29年12月 | 全日本柔道連盟 審判委員会委員 | | | | | |
| 平成26年4月～平成28年3月 平成30年4月～令和2年3月 | 大阪体育学会 理事 | | | | | |
| 平成27年6月～現在に至る | 全日本学生柔道連盟 理事 | | | | | |

| | |
|-----------------|-----------------------------|
| 平成27年6月～現在に至る | 全日本学生柔道連盟 教育委員会副委員長／総務委員会委員 |
| 平成29年1月～平成29年3月 | 田辺市立新武道館基本構想策定委員会 副委員長 |
| 平成29年2月～現在に至る | 大阪府柔道連盟 評議員 |
| 平成29年4月～現在に至る | 全日本柔道連盟 女子柔道振興委員会委員長 |
| 平成29年7月～現在に至る | 日本スポーツ協会 国民体育大会委員会委員 |
| 令和2年4月～現在に至る | 日本武道学会評議員 |
| 令和3年6月～現在に至る | 全日本柔道連盟 理事 |

IV 管理活動

| 期 間 | 内 容 |
|-----------------|------------------|
| 委員会活動 | |
| 平成31年4月～令和3年3月迄 | キャリア支援委員会 |
| 令和3年4月～現在に至る | 競技力向上委員会（委員長） |
| 令和3年4月～現在に至る | 学生委員会（学生生活部会部会長） |
| 令和3年4月～現在に至る | スポーツ局運営審議会 |
| 令和3年4月～現在に至る | スポーツ局執行会 |
| 令和3年4月～現在に至る | スポーツ科学センター運営審議会 |
| 令和3年4月～現在に至る | 学生支援室運営委員会 |
| 令和3年4月～現在に至る | 学生相談室運営審議会 |
| 令和3年4月～現在に至る | 学生懲戒諮問委員会 |
| 令和3年4月～現在に至る | 入試委員会（推薦入試部会部会長） |
| 特別プロジェクト活動 | |
| | |

V クラブ活動の指導業績

| | | | | | |
|------------------------|---|-------|----------------------|--------|------|
| 1. 指導クラブ名 | 柔道（女子）部 | 2. 役職 | 1991～女子コーチ／2010～女子監督 | 3. 部員数 | 14 人 |
| 4. 現場指導の頻度 | ① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない | | | | |
| 5. 合宿指導 | 年間合宿回数： | 3 回 | 延べ日数： | 15 日 | |
| 6. クラブの競技力向上への取り組み | ① 積極的に取り組んでいる ②ある程度取り組んでいる ③あまり取り組んでいない ④全く取り組んでいない | | | | |
| 7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み | ① 積極的に取り組んでいる ②ある程度取り組んでいる ③あまり取り組んでいない ④全く取り組んでいない | | | | |
| 8. 部員の就職指導への取り組み | ② ①積極的に取り組んでいる ②ある程度取り組んでいる ③あまり取り組んでいない ④全く取り組んでいない | | | | |
| 9. 年間の引率公式大会名 | 大会名 | 期 間 | 場 所 | | |
| | 全日本選抜柔道体重別選手権大会 | 4月上旬 | 福岡国際センター | | |
| | 皇后盃全日本女子柔道選手権大会 | 4月中旬 | 横浜文化体育館 | | |
| | 大阪府ジュニア柔道体重別選手権大会 | 5月上旬 | 堺市立大浜体育館 | | |
| | 関西学生柔道優勝大会 | 5月下旬 | ベイコム総合体育館 | | |
| | 全日本学生柔道優勝大会 | 6月下旬 | 日本武道館 | | |
| | 近畿ジュニア柔道体重別選手権大会 | 7月上旬 | 兵庫県立武道館 | | |
| | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 8月下旬 | 天理大学柚之内第一体育館 | | |
| | 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 | 9月上旬 | 埼玉県立武道館 | | |
| | 全日本学生柔道体重別選手権大会 | 9月下旬 | 日本武道館 | | |
| | 全日本学生柔道体重別団体優勝大会 | 10月下旬 | ベイコム総合体育館 | | |
| | 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 | 11月上旬 | 千葉ポートアリーナ | | |
| | 大阪学生柔道体重別選手権大会 | 12月上旬 | 吹田武道館 | | |
| | 大阪府柔道選手権大会 兼 全日本選手権大会予選 | 1月下旬 | 大阪市立修道館 | | |

| | 近畿柔道選手権大会 兼 全日本選手権大会予選 | 3月上旬 | 各県持ち回り |
|--|------------------------|---|----------------|
| 10. クラブ戦績 (全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。) | | | |
| 開催期間 | 大会名 | 成績 | 場所 |
| 平成25年4月 | 全日本選抜柔道体重別選手権大会 | ベスト8 (78kg級) | 福岡国際センター |
| 平成25年7月 | 近畿ジュニア柔道体重別選手権大会 | 優勝 (78kg超級) | 兵庫県立武道館 |
| 平成25年7月 | IJFグランプリ ウランバートル | 準優勝 (78kg級) | モンゴル・ウランバートル |
| 平成25年9月 | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 優勝 (78kg級、78kg超級)、3位 (70kg級) | 天理大学柚之内第一体育館 |
| 平成25年9月 | 全日本学生柔道体重別選手権大会 | 3位 (78kg級) | 日本武道館 |
| 平成25年11月 | 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 | ベスト8 (78kg級) | 千葉ポートアリーナ |
| 平成26年3月 | 近畿柔道選手権大会 兼 全日本選手権大会予選 | 3位 | 和歌山ビッグウェーブ |
| 平成26年4月 | 全日本選抜柔道体重別選手権大会 | 3位 (78kg級) | 福岡国際センター |
| 平成26年5月 | 第7回東アジア柔道選手権大会 | 優勝 (78kg級) | モンゴル・ウランバートル |
| 平成26年9月 | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 優勝 (78kg級、78kg超級) 準優勝 (70kg) 3位 (70kg、57kg) | 天理大学柚之内第一体育館 |
| 平成26年9月 | 全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 | 準優勝 (78kg超級) | 埼玉県立武道館 |
| 平成26年10月 | 全日本学生柔道体重別選手権大会 | 3位 (78kg級、78kg超級) | 日本武道館 |
| 平成26年11月 | 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 | ベスト8 (78kg超級) | 千葉ポートアリーナ |
| 平成27年3月 | 近畿柔道選手権大会 兼 全日本選手権大会予選 | 準優勝、3位 | 滋賀県立武道館 |
| 平成27年3月 | スイスオープン | 優勝 (78kg超級) | スイス |
| 平成27年3月 | チューリンゲン国際 | 優勝 (78kg超級) | ドイツ・チューリンゲン |
| 平成27年4月 | 皇后盃全日本女子柔道選手権大会 | 3位 | 横浜文化体育館 |
| 平成27年5月 | 関西学生優勝大会 女子5人制 | 準優勝 | ベイコム総合体育館 |
| 平成27年7月 | ユニバーシアード競技大会 | 3位 (78kg超級) 女子団体優勝 | 韓国・光州 |
| 平成27年9月 | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 優勝 (78kg超級) 準優勝 (57kg) 3位 (70kg、57kg) | 天理大学柚之内第一体育館 |
| 平成27年10月 | 全日本学生柔道体重別選手権大会 | 優勝 (78kg超級) | 日本武道館 |
| 平成28年5月 | 関西学生優勝大会 女子5人制 | 準優勝 | ベイコム総合体育館 |
| 平成28年6月 | 全日本学生優勝大会 女子5人制 | ベスト8 | 日本武道館 |
| 平成28年9月 | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 優勝 (78kg超級) 3位 (70kg) | 天理大学柚之内第一体育館 |
| 平成28年10月 | 全日本学生柔道体重別選手権大会 | 3位 (78kg超級) | 日本武道館 |
| 平成28年11月 | 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 | 3位 (78kg超級) | 千葉ポートアリーナ |
| 平成29年3月 | ヨーロッパオープン オーバーバルト | 5位 (78kg超級) | オーストリア・オーバーバルト |
| 平成29年3月 | 近畿柔道選手権大会 兼 全日本選手権大会予選 | 準優勝 | 大阪 |
| 平成29年7月 | 近畿ジュニア柔道体重別選手権大会 | 準優勝 (78kg級) | 兵庫県立武道館 |
| 平成29年9月 | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 優勝 (78kg級) | 天理大学柚之内第一体育館 |
| 平成30年5月 | 関西学生優勝大会 女子5人制 | 準優勝 | ベイコム総合体育館 |
| 平成30年7月 | 近畿ジュニア柔道体重別選手権大会 | 準優勝・3位 (78kg級) | 兵庫県立武道館 |
| 平成30年9月 | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 優勝 (78kg級) 3位 (48kg級) | 天理大学柚之内第一体育館 |
| 令和元年5月 | 関西学生優勝大会 女子5人制 | ベスト4 | ベイコム総合体育館 |
| 令和元年6月 | 全日本学生優勝大会 女子5人制 | ベスト16 | 日本武道館 |
| 令和元年8月 | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 準優勝 (78kg級)、3位 (52kg級) | シダアリーナ |
| 令和2年12月 | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 3位 (78kg級、52kg級) | 兵庫県立武道館 |
| 令和3年8月 | 関西学生柔道体重別選手権大会 | 準優勝 (78kg超級) | 堺市立大浜体育館 |
| 令和3年11月 | 全日本学生柔道体重別選手権大会 | ベスト8 (78kg超級) | 千葉ポートアリーナ |
| VI 賞罰 (職務に関する賞罰) | | | |
| 年月 | 受賞等機関名 | 内容 | 備考 |
| 平成29年12月 | スポーツ庁 | スポーツ庁長官奨励 (スポーツ審判員) | |